



式中だより

368号

平成30年(2018年)

10月23日(火)

発行 式根島学園 式根島中学校

04992(7)0017

ほんの少しの努力 それが大きな力に変わる

副校長

江戸時代の有名な学者・新井白石が、毎日遊んでばかりいた少年時代に父からされた話。父は白石に「毎日米びつから米一粒をとってきてこの袋に入れなさい。1日、2日では、米びつの中身は減ったようには見えないし、この袋にも米粒はほとんどたまらないでしょう。でも、1年、2年と毎日続けていけば、米びつの中身が減ったことは目に見えて分かるようになるし、あなたのこの袋は米粒で一杯になるでしょう。」と言ったそうです。

さて、勉強も同じではないでしょうか。1日だけ勉強したとしても、すぐに目に見えて成績が伸びるわけではないし、1日怠けたからといって翌日まったくできなくなるわけでもありません。ただ、1年2年とそれを続けていると、その積み重ねがやがて大きな成果となって表れるし、逆に毎日のちょっとした怠けが、取り返しのつかない大きな差になって表れたりします。

少し見方を変えて、数学的な話。

$$1.01^{365}=37.78$$

$$0.99^{365}=0.025$$

1.01と0.99はたった0.02の違いしかありませんが、それを365乗するとこれだけ変わってきます。つまり、毎日ほんの少しだけ成長するために努力する人と、毎日ちょっとしたことで手を抜いてサボる人。1年間積み重ねるとこんなにも差ができるということです。

一粒のお米をためるような毎日の小さな努力、毎日わずか1%だけ成長するためのちょっとした努力を大切にできるような人でありたいものです。

運動会を終えて

保健体育科

運動会が9月29日(土)に終了しました。

私が担当の運動会は、今年で最後でした。昭和55年に始まり、長い間子供たちの活躍、住民の方々の真剣な姿と汗を見ることができました。運動場が土なのか砂なのか、埃まみれになった時代、まだ芝生を植えたばかりで凸凹だった頃、いつもきれいだねとほめられるようになってきた現在、たくさんの風景が浮かんできます。学校や運動場が変わってきても中学生に期待することは同じです。

- ・全力で走る姿
- ・みんなのために働く係活動
- ・大きな声援



一生懸命走り、みんなのために働く姿が一番感動します。

来年の9月、島の方々の元気な姿がこのグラウンドで見られることを楽しみにしています。



後期生徒総会 ★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

生徒会担当

10月12日、後期生徒総会が行われました。入学から半年が経ち、7年生も学校生活や委員会の活動に慣れてきました。これまで最高学年の9年生が先頭に立って生徒会を牽引してきましたが、後期から下級生にその役割を引き継ぎます。新生徒会役員3人も、それぞれ生徒会長あいさつ、司会、議長と中心的な役割を果たしました。前期・後期委員会の活動報告や反省、部活動の報告をしました。全体の流れは大きくは変わりありませんが、今回からは前期部活動の活動結果報告も行うようにしました。ここ数年生徒総会では、生徒間の話し合いを活発にするため、各委員会がみんなで話し合っただけで決めたことを提案したり、新しい活動についてみんなの意見を求めたりするフリートークという時間を設けていましたが、今回は時間の関係上割愛することになりました。活発な話し合いが行われるか不安もありましたが、上級生を中心に、各委員会や部活へたくさんの質問や要望が出ていて、とても活発な話し合いになりました。



生徒会長を終えて

9年

私が初めて生徒会役員になったのは1年生の時でした。何をすれば分からなくて当時の生徒会長に頼っていました。しかしだんだん慣れてきて、生徒会役員2人と協力して頑張ることができました。そして2年生になり生徒会長に立候補しました。生徒会長に当選した時はうれしかったけど、同時に不安でもありました。私が会長として人前で初めて話したのは、開校70周年記念式典でした。話す時はすごく緊張していて、うまく話せるか不安でしたがみなさんのおかげでうまく出来ました。他にも卒業式などがありました。副会長の2人や先生方の応援のおかげで無事生徒会長として、仕事をする事が出来ました。そして9月に入り、生徒会選挙で新しい生徒会役員にバトンを渡すことができました。新会長は、人前で緊張することがあるかもしれませんが、自分に自信をもてば緊張もほぐれ話せると思います。そして副会長の2人で会長をサポートできるように頑張ってください。私は3人を応援しています！

新生徒会長になって

8年

私は、今年の後期から生徒会長になりました。その理由は、この式根島中学校を引っ張っていきたくったからです。これまで、前期生徒会役員の人たちが、てきぱきと活動をしていたり、みんなの前で堂々と発表や司会をしていたりする姿を見てきました。その姿を見て、私も生徒会長としてそのような生徒会をつくっていきたくて思いました。そして、この式根島中学校をよりよくするために、今までやっていなかった活動を始めたり、今までやっていた活動をもっと良くしたりしていきたくて思っています。

道徳授業地区公開講座

道徳担当

10月17日（水）に道徳授業地区公開講座が開催されました。

5校時は各学年による道徳の授業を行いました。学年ごとに、「郷土」について改めて考えることができました。

6校時は民族歌劇団荒馬座の岡田仁先生を講師にお迎えし、「郷土理解と伝統芸能～民俗芸能から民族芸能へ～」という題材で講演していただきました。民族芸能を継承していくためには、中学生など若い世代が参加していくことが重要であるというメッセージをいただきました。

今回の道徳授業地区公開講座を経て、故郷「式根島」への想いを強め、式根島の伝統芸能にもたくさん触れる機会を作ってもらいたいです。



第2回 式根島未来会議 「式根島の魅力」

日 付 11月14日（水）

場 所 式根島学園 式根島中学校 多目的室

- ・「式根島の魅力新聞」発表 11：25～12：00頃
- ・グループトーク 13：25～
- ・グループトーク発表 14：50～

おしらせ

第2回式根島未来会議では、生徒たちが各々の目線で発見した式根島の魅力を新聞にまとめ、それを基に発表します。また、午後のグループトークでは、式根島をどのようにPRできるか、生徒と教員、地域の皆さんで話し合います。多くの方のご参加をお待ちしています。

学芸会に向けて

式根島中学校にヒーローが現れる！

「式根島中学校にヒーロー降臨…。海と陸上から現れる白い敵と黒い敵。式根島の温泉の熱エネルギーを源として、地球環境問題に敢然と立ち向かうため、今、立ち上がった。」生徒たちは皆、この物語を完成すべく、様々な場面でその力を発揮しています。当日の舞台上で生徒の活躍を見て、大きな声援をおってください。

日 付 11月10日（土）

場 所 式根島学園 式根島小学校 体育館



※詳細につきましては、後日配布されるご案内・プログラムをご覧ください。



波ようねりよ

「聴くと聞こえる」

音楽科

私が式根島に来て、初めて聞いた音は、風の音でした。4月1日の天気が悪く、引っ越しの荷ほどもままならない日の夜、窓を揺らすような風の音に、心細い気持ちになったのを今も覚えています。しかし、式根島での生活を積み重ねている今、松籟、風韻などという言葉で表したくなるような風の音と何度も出会いました。波の音も、風の音も、木の葉がざわめく音も、聞こえてくる音を感じると、心が動き、また「聴きたく」なります。

近年刊行された谷川俊太郎さんの詩集「聴くと聞こえる」には、聴く音楽、聞こえる音との出会いで揺れ動く心情が静謐に描かれています。美しく、そしてリズムカルに紡がれている言葉を黙読していると、声に出して読みたくなります。

今までに作曲されてきた多くの音楽の中にも、「聞こえてきた」風景や音をモチーフにつくられたものがあります。今、それを聴く私たちにも、「聴く」ことを通して「聞こえて」くる音があるのだ、と考えながら秋めいてきた島の空気を感じています。音を聞き、音楽を聴き、豊かに感じられる秋になるといい、と思っています。



11月の予定



生活目標：責任をもって行動しよう
 公共物を大切にしよう
 保健目標：姿勢を正しくしよう
 言葉づかいに気をつけよう
 給食目標：よい姿勢で行儀よく食べよう

『式中だより』は、毎月20日をめどに発行していきます。

9	金	学芸会 前日準備	16	金	ブラッシング指導
10	土	学芸会 小中合同募金活動	20	火	食育講話 (5、6校時)
12	月	振替休業日	21	水	避難訓練
14	水	式根島未来会議 (4~6校時)	27	火	期末考査
15	木	ブラッシング指導 第9学年保育実習	28	水	期末考査
			29	木	期末考査

※カラー版の式中だよりはホームページでご覧ください。